

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|-------------|---------------------------------|--|----|---------------|--------------------------------|--|
| 環境・ 体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 8 | | | ・定員に対し、十分な室内スペースを確保できている。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 5 | 3 | | ・配置基準より多く配置できている。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 7 | 1 | | ・室内に段差がなく、手すりも設置。 ・各所安全に使用できている。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか | 4 | 3 | 1 | ・情報を共有して取り組んでいる。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 7 | | 1 | ・行っている。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 7 | 1 | | ・法人HPへ掲載している。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 4 | 2 | 2 | ・今後検討。 |
| | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 8 | | | ・内部研修を実施している。 ・外部研修に参加している。 |
| 適切な支援の提供 | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 8 | | | ・事前のアセスメントを基に課題を出し、保護者同意のもと計画書を作成している。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 7 | | 1 | ・放課後ケアネットワーク仙台で作成したアセスメントシートを使用している。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 6 | 2 | | ・月ごとに担当を決めて立案。確認を行い、実行している。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 7 | 1 | | ・季節に合った工作や調理、外出活動を計画、実施している。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 6 | 2 | | ・活動時間に合った支援内容を計画、実施している。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | 7 | 1 | | ・児童の発達状況や特徴を踏まえ、個別と集団を組み合わせた計画で進めている。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 6 | 2 | | ・休業日や送迎時間が早い日は全体打ち合わせができないこともあるが、個別で引継ぎを行うことで、情報共有を図っている。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 3 | 4 | 1 | ・打ち合わせをしない時でも、気付いた事の共有は行っている。 ・当日難しい場合は、翌日の支援開始前打ち合わせで共有を図っている。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 8 | | | ・定期的に見直しを行い、共通認識を持って記録をとっている。 ・見返すことで、支援の検証や改善につなげている。 |
| | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | 8 | | | ・定期的に見直しを行い、計画の達成や継続等判断を行っている。 |
| 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | 5 | 3 | | ・自立支援、創作、余暇活動等の支援を個別、集団で行っている。 | |
| | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 8 | | | ・精通した職員が参加している。 |
| | 21 | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | 8 | | | ・保護者を通じた情報共有を図っている。 ・電話や送迎時の引継ぎにより、連携を図っている。 |

| | | | | | | |
|--------------|----|---|---|---|---|--|
| 関係機関や保護者との連携 | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | 3 | 1 | 4 | ・受け入れ対象ではない。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 5 | 2 | 1 | ・児発から放デイの切り替え時には情報共有を図っている。 ・新規利用者の場合、在籍した学校の支援計画書等を保護者からの情報により得ることもある。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | 7 | 1 | | ・必要に応じ移行会議に出席し、引き継ぎや情報提供を行っている。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 6 | 2 | | ・一般向けの研修に参加している。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 2 | 1 | 5 | ・現在は関わりなし。 ・今後検討。 |
| | 27 | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか | 4 | 3 | 1 | ・参加していない。 ・機会があり、調整できれば参加していく。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 8 | | | ・送迎時の報告や連絡帳、必要に応じて電話連絡を行い、情報共有や共通理解を図っている。 |
| | 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | 3 | 4 | 1 | ・悩みや課題、家庭や学校での取り組みを共有することで取り組んでいる。 |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 8 | | | ・契約手続きの際、重要事項説明書や個別支援計画書の読み合わせを行っている。 ・変更があればその都度行っている。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 8 | | | ・面談や茶話会を通して相談や助言等を行っている。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 5 | 3 | | ・父母会等なく、保護者間の連携は難しい。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 7 | 1 | | ・苦情受付窓口を設置し、第三者委員を入れるなど苦情解決体制を整えています。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 8 | | | ・活動概要や行事予定は毎月お知らせを配布し、年2回の広報誌を発行しています。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 8 | | | ・書類は施錠のできる書庫へ保管し、セキュリティー会社とも契約。細心の注意を払っています。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 8 | | | ・口頭に加え、個別のファイルを作成したり、電話やメールで繰り返し伝えることで、正しき確に伝わるようにしています。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | 8 | | | ・町内会会議での施設貸し出しやレクリエーション教室を町内会向けに実施しています。 |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 6 | 1 | 1 | ・マニュアルはあるが、周知が徹底されているとは言えない。 ・今後検討。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 7 | | 1 | ・年2回(火災、地震)想定を変えた避難訓練を実施している。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 7 | 1 | | ・法人内での取り組みとしてチェックリストを実施。 ・虐待防止委員とマネージャーを設置。 ・研修を実施している。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 8 | | | ・個別支援計画書に記載している。 ・面談時に保護者への説明や承諾を得て支援を行っている。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 3 | 2 | 3 | ・保護者からの情報提供に基づいて行っている。 ・毎年面談時に確認を行っている。 ・その都度食物提供前にアレルギーの有無や提供方法などを確認している。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 7 | 1 | | ・作成したヒヤリハットはその都度報告し、改善策も協議したうえで決定。共有できている。 |